▼ビプレッソ徐放錠　［内］

【重要度】　【一般製剤名】クエチアピンフマル酸塩 徐放錠　Quetiapine Fumarate　【分類】双極性障害のうつ症状治療薬
【単位】▼50mg・▼150mg/錠
【常用量】1 回 50mg から開始，2 日以上の間隔をあけて 1 回 150mg へ増量，さらに 2 日以上の間隔をあけて 1 回 300mg に増量
【用法】1 日 1 回寝る前［食後 2 時間以上あけて投与］
【透析患者への投与方法】常用量（1）
【保存期 CKD 患者への投与方法】常用量（1）
【特徴】セロクエルの徐放錠．速放錠より鎮静作用は弱いが，うつ状態に効果あり．双極性障害におけるうつ症状の改善に適用される．
【主な副作用･毒性】糖尿病，高血糖，低血糖，悪性症候群，横紋筋融解症，麻痺性イレウス，遅発性ジスキネジア，血栓症，SJS，TEN，錐体外路症状，
【安全性に関する情報】
【F】
【tmax】
【代謝】主として CYP3A4 で代謝（1）
【排泄】
【t1/2】6.8hr［単回］（1）
【蛋白結合率】
【Vd】
【MW】
【透析性】
【O/W 係数】
【相互作用】アドレナリンの血圧反転（1）CYP3A4 関連の相互作用に注意（1）
【肝障害患者への投与方法】
【小児 CKD 患者における報告】
【妊婦・授乳婦への投薬】
【主な臨床報告】
【更新日】20240819

※正確な情報を掲載するように努力していますが、その正確性、完全性、適切性についていかなる責任も負わず、いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし、それらを利用した結果、直接または間接的に生じた一切の問題について、当院ではいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。
※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は、日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。